

Presented by
MARUI
CHINPUD© 202

成年
同人誌

盾 の 従 者 で 勃 て 治 し

The Rising of
the Shield Her
ONLY FANBOOK

盾
の
従
者
で
勃
て
治
し





こんにちは。サークル^{サークル}珍譜堂^{珍譜堂}の^おです。

本書はアニメ版の「盾の勇者の成り上がり」をベースにしてアニメ4話での尚文VS元康の決闘に敗れた尚文がラフタリアの言葉を聞く事なく逃亡する…というifな話です。

それと、アニメ版以外にも小説版の小ネタを最期にちょっとだけ入れてます。あらかじめご了承ください。

ラフタリアを懸けた元康との決闘の後、尚文は全てに絶望しラフタリアが差し伸べた手も振り払い逃げ出した

ナオフミ様！

くるなっ！！

俺に触るなっ

あつはつはつは見なさい！
罪人の勇者が逃げて行くわよ！

悪に相應しい
ブザマな姿ね！

その亜人は捕らえて
おきなさい！
まだ盾の洗脳が
解けてないようだわ

はっ！

くっ！！
離して！！



そうね
絶対に逆らえないように
さつぷり消した奴隷紋より
もっと高位のやつを刻んで
やるのがいいわね

だから正気に戻るんだ！

君はもう自由なんだ

君を操っていたあいつは
俺が倒したから

ラフタリアちゃん
もういいんだ！

ナオフミ様
ナオフミ様あつ！！

おとなしくしろ！！

死ぬまでクソ豚どもに
辱められるといいわ



さてここからはいつもまた
店に売り飛ばしてやるか

どうしてこんな事
するんですか！

私はあなた方の仲間にして
もらえたのではないんですか！？

はあ？ 亜人風情が
何言ってるのよ

数日でも私達のおかげで
贅沢な生活が出来た事への
感謝の気持ちは無いの？

これだから亜人
って嫌いよ私！

ねー

さつさと豚どもの
エサにされるといわ！

ほんとよねー

なっ：
私をどうする
つもりなんですか！？

だから今
言ったでしょ

ハ・タ・シ・ハ・ハ♥

せいぜい可愛がって
もらいなさい♪

ヒイイッ

キラキラ

キラ



うわーなにあのチンポ何日洗ってないのよ？チンカス溜まりまくってんじやん！

びびり

びびり

ホラ 何やってんのよ ちやんと客のチンポ しゃぶってあげなきゃ！
もつとノドの奥まで啜え 込んで、おいしそうにしなきゃ 喜んでもらえないでしょ

ンゲオ

びびり

びびり

あたしマジ無理だわ あんなのよく啜え られるよね

くっさそく 脂ギラギラだし

ギヤハハハ ほんとほんとー 奴隷紋マジばねえ

あたし死ぬわ あんなのー



いーじや...

来ないで...

なによ！これから お世話になる客相手に 挨拶もできないの？

羨がなってない 奴隷ね



うっわー 臭そう

むわー

ウッ

ムリムリ あたし、あんな チンポ絶対ムリ



あーダメダメえ
ザーメンはちやんと
飲み干さなきゃ

客の要望にはきちんと
応えなきゃ 奴隷紋発動
しちゃうわよ？
痛いよ痛いわよ？

どれだけ痛いのか
知らないけど

あーあもー
何やってんのよ

言ったばっかじゃやない
全部飲まなきゃってー

アハハハ
キツいって
あんなブタ汁

かわいいそー



おやく？フタどもが
ヨダレ垂らしながら
寄って来ましたね

ほら！
自分でこぼして
汚したんだから
自分でキレイに
しなさいよー

ひりひりっ！！

おーおー
シッポ抜け
んじやね？

いったいナニをする気
なんでしようかね？

ねー

あつや…
ソコは…

いーぞいーぞ
もつとやれ

んなわけねーって
ギヤハハハ！

え？おいしーの
それ？ねえねえ？

キヤハハハ
舐めてる

おれ
おれ

ウツソー信じらんね〜
こいつら巫人の汚ね〜
ケツ穴、舐めてやがるう〜

あらー？よかつたわね〜
マンコだけじゃなくて
アナルまでペロペロされて

えー？意外と
やってたかもよー？
うはっ
ウケるう〜

こんなの、盾の
奴にはされた
事なかった
でしょー？

おおー
舐めてたから、まさかと
思ってたけど、ウニコ穴に
チンポプチ込んでるよ〜

うげ〜穴なら
何でもいいのかよ

あんなぶつといの
2穴同時って、
裂けんじやねー？

うっは！
グロお〜



ごく、たま〜に
やられてるうちに
気持ちよくなつて
くる奴もいる
みたいだけとお〜

ほとんどが
ブツ壊れて終わるから♡

まあせいせい
頑張りなさい

あーそうそう、言っておくけどこのフタ達、
巫人を犯すのが趣味なんじゃなくて、巫人を
壊す事でサイコーにコーフンする連中なのよ〜

え〜〜？
やだあくこわーい☆

それ、サイアク
じゃーん

ニンゲン終わってね？



うわっ 何かいつ！
すっげー漏らして
んじゃん

きったな

はあ？ フタ、
チョー喜んで
んですけどー？

ありえね

いや、もーほんと
巫人とフタのゲテモノ同士で
一生仲良くヤツてろよー



うふふ…
楽しみ♡

王女、ちよつと
よろしいですか？

えっ

イツキ様 レン様…
何でしょうか？



なんだ!?

申し訳ございません！
捕らえていた巫人に
逃げられました！

ちよつと？
何やってんのよ！

話は終わって
ませんよ

ああ

あーもうっ！



王女は、先の尚文さんに
行った不正について
どうお考えですか？

今の決闘、上のバルコニー
から見ていた

不正？ そんなもの
ありませんでしたわ



さっきの決闘
お前の負けた 元康

はあ!?
何言つてんだ
お前ら…

うわあ



…見つけました
ナオフミ様…

ナオ…
おい!

なんだこれは!!

俺はこの店で一番強い酒を
注文したはずだぞ!?

何杯飲んでもちっとも
酔わねーじゃねえか!!



本当噂通りの
クズ勇者だな!

なっ…

オマケに味も
しねーし…

この店はただの水に
客からいくらふんだ
くるつもりだ!!

なんだとお? テメエが盾だつて
事はわかつても、金は出すつて言う
から我慢して客扱いしてやってんのに
イチャモンつけやがって!!





私かわからないんですか!?

盾だけじゃなくて
亜人まで来やがったぞ

もうこの店から
出てっくれ!

そーだそーだ!
出てけ出てけー!!

!!



いけません
ナオフミ様!

なんだお前!

この…



なんだくそっ!

女が俺に
近づくな!

えっ?



うあっ

エアストシールド!!



ナオフミ様
とにかくここを
出ましよう

おいっ

おい!
誰か兵士
呼んで来い!

オラ!
出てけ!

何すんだ
放せ!



放せこの…



ナオフミ様…

ラフミタリア？

少しは落ち着きましたか？



はは…



はっ！！



……

逆らえない奴隷しか信じられませんか？



どうだ！期待通りブザマだろう？

せいぜい面白おかしく伝えて来いよ！



なんでお前がここに…お前は元康の仲間になっただらろ！？

どうしてあんな方の仲間になんて…

ああそうか！



また俺を騙そうってわけか

そんな事…

油断させて今度は俺から何を奪おうってんだ？

私は…

それとも俺のブザマな姿を見に来たのか？新しいご主人様に報告するために

違いますっ



でしたら…

ドクドク



で？



以前と同じ奴隷紋を
施させていただきました
ましたですハイ



それが何だって
言うんだ？

さつき簡単に
消せたじゃないか

いつでも元康やあのクソ親子に
頼めば、奴隷契約も一緒に消せるだろ



これでまた

私はナオフミ様の奴隷です



ええ：
そうですね

「また信じて？」

こうすればナオフミ様に
また信じていただける
かも知れない！
なんて思っていたのですが…

何言ってるんだ！
始めから誰も
俺の事なんて
信じちゃいな
かったろ！！

だから俺は、もう
誰も信じない！！

ナオフミ様！
私はあなたを信じて…

ナオフミ様！！

もとの世界に
帰してくれ

俺は騙されないぞ！
もうウンザリだ！
もう戦いたくない！

ナオフミ様！

く、来るな！
こっちに来るな！

命令だ！！

ウウー！！

はっ！馬鹿が！
自ら入れた
奴隷紋に苦しめ
られてるじゃないか！

さあわかったら
さっさと俺の
前から消えろ！



おま...

お気に召さなければ
どうぞご命令を！
そして私に何度でも
罰をお与えください！

ですが、このくらいの
痛みで私が諦める事は
ありません！

い...



くっ



今夜は宿に
泊まってゆっくり...

あの...今日は
いろいろあつて
疲れましたよね

はあ？
何勝手に決めてんだ



ナオフミ様、親父さんに
迷惑が掛ると心配して...

それとも、自分が信じている
方に拒絶されるかもと
恐れているとか...



盾の悪魔のこの俺を
泊める宿が、今のこの国に
あると思うか？

それは...
あ、でしたら
武器屋の
親父さんなら...

駄目だ！



そんな事はないと
思いますが...

とにかく駄目だ！

親父が...しよ、商売の
こと意外で俺を相手にする
わけないだろ！



お金さえ出せば
一切素性も問わない所…
と聞いて来ましたが

…は…



あつナオフミ様
どちらへ!?

街の外で野宿する

ちよちよとそこで
待っていてください

あの、すみません
ご相談があるので…

はい何で
ごさいましょう



体を休める事は
出来そうですね

まあ…でも



わっすこい
お風呂がありますよ
ナオフミ様

…牢獄か
SMクラブか?



本当ならもう眠って
しまいたいはずなのに…
嫌な事があり過ぎて
眠れそうにない

じゃあ風呂に入るか…

でしたらお背中を
お流しします



…さつき奴隷商に
この店を紹介されたあと…

え？

俺の聞こえない所で
何を話していた？



命令だ
話せ

…は

私：明日からここで
お客の相手をする
事になりました

Len...
お金の持ち合わせが無いので
何かすぐに稼げる仕事はないかと
相談したところ、こちらを紹介して
いただきました、お金も少しお貸し
して

ここは宿泊も出来ませんが、
そういった商売をする
場でもあるそうです

おい、
それって...

私は奴隷商の方の見立て
では、上玉らしいので
きつとお客の金払いも
いいはずだと言っていました

あ？

何言ってるんだ

上玉って、
こんな
子供に...

そう...でしたよね
ナオフミ様には私がまだ
子供に見えているのですよね

は？

ご心配いりません
大丈夫ですよ

ナオフミ様が戦わずに済む
ように、これからは私が
お守りしていきますから

ば...



馬鹿か！
客の相手をするって
意味がわかってないだろ！

以前、奴隷としていた屋敷で
聞かされた事があります
その時私は主人の娯楽として
拷問を受ける奴隷でしたが



この雰囲気は…
そこそ似ています
いっぱい嫌な事を
思い出しますし
居心地は悪いです

ああの時の拷問の痛みや、
友達を失った悲しみ…
ナオフミ様の抱える苦しみに
比べればどんな事だって
耐えてみせ…



お前はそんな変態どもの
玩具にされるんだぞ！
今からでも、元康や他の勇者の
もとへ行つて仲間にしてもらえば…
いや、せめて俺に関わり合いに
ならないで普通に生きていけば…



クッッ

いや…この国は
ロリコンが多かったな…



ほら！どこからどう
見てもお前は子供だ！
いくらレベルが上がるうが
口が達者になるうが
子供に何が出来る！

そんな生き方
嫌です!

私はナオフミ様がいなければ
とても生きて行けるとは思えません

なんでそうなんだ?
変だぞお前!

これから先もナオフミ様の
お側にいさせて欲しいんです!

おかしいだろ!
散々奴隷として酷使して
来た俺の側につて…

ナオフミ様は私に
酷い事など何も
してきませんでした

あなたが優しい方
だというのが私には
よく知っています!

現に今だって、
こうして私の身を
案じてくださって…

そんな優しいあなた
だからこそ私は…

俺が…

優しいだど?

馬鹿が…お前何か
勘違いしてんだろ?

え?

大方、飯や薬を与えられた事で
そう思ってるのかも知れないが
あんなもんはお前を奴隷として
効率よく使う為にしてきただけだ

そんな…違いますっ
ナオフミ様は…

もういい!

!



これをしゃぶれ

え…

!!



わかった…

お前が信じる勇者様の
本当の姿を見せてやるよ



お前が客とするのは
こういう事だ

ホラ やってみろよ







こうやってな!

びびりだわ

ん...



そうじゃない!
奥まで啜えるんだよ!!

んんんん!!



おほおほ

おほおほ

ん

ぐん



…見てみようよ
ラフタリア

勃っていないだろ？

は…

やっぱりだ…
ガキのお前で反応する
とは思わなかったが、
問題はそれ以前だ

普通こういう時に
男のコレはでかくなって
硬くなって、勃つんだぜ？

この世界に来て早々
王女の件があつてから
これさ

ナオフミ様…

勇者としても、ただの男
としてすらも俺は何の
役にも立たないんだぜ

哀れだろ？
笑えよ



！
ああ そうだな
そうすれば客は
喜ぶだろうよ
だが…



……

おっ









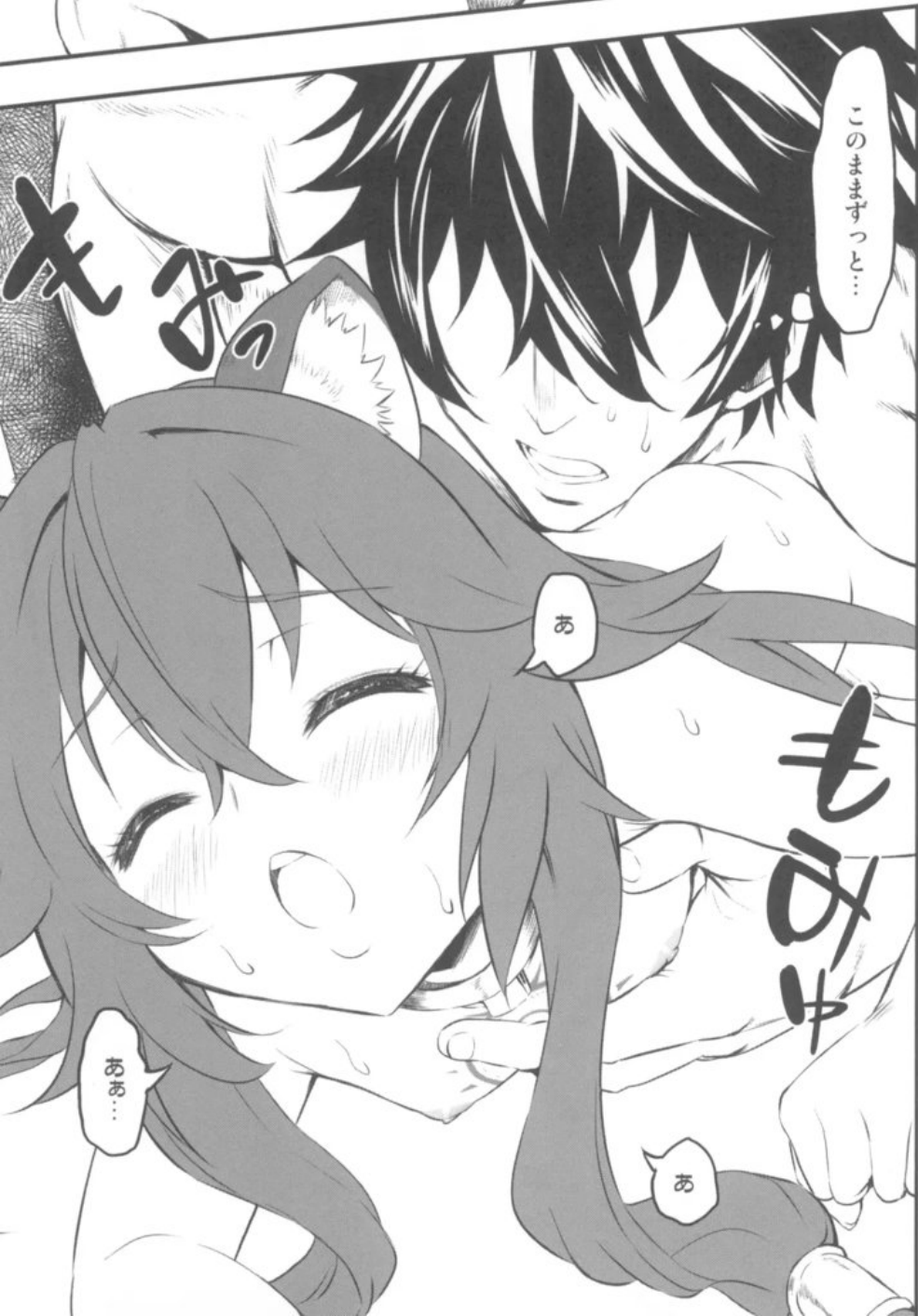
何なんだこの違和感は？

いったいどうなってんだ？

肌もこんなに健康的じゃなかったはずだし…

あ…

髪もバサついてるかと思っただけ、妙に触り心地がいいし…



このまきゅっと…

あ

もみゅ

あ

あ…



でも…

変な感じだが…嫌な感覚ではない…

らぎむしろ…

は…ああ…

むにゅ



え？

……つてます



なんだ
痛かったか？

いいえ
そのうち
なくなると
思ってた……

あの……
ナオ……フミさま

あつ……
あの……



た、動つてます！

ナオフミ様のが……

硬くもなつて……いて……



おつきく……
なつてます

ん？



なつ……！
いや、これは違うんだ
決して俺はそんな……

ただ、ラフタリアに
ずっと触れていたって
考えていたら無意識に……

えっ私に？あの……えっと、
ありがとうございます！

はあ！



お前を汚してしまおう!

そ、それは...いや、駄目だこれ以上は...

ナオフミ様



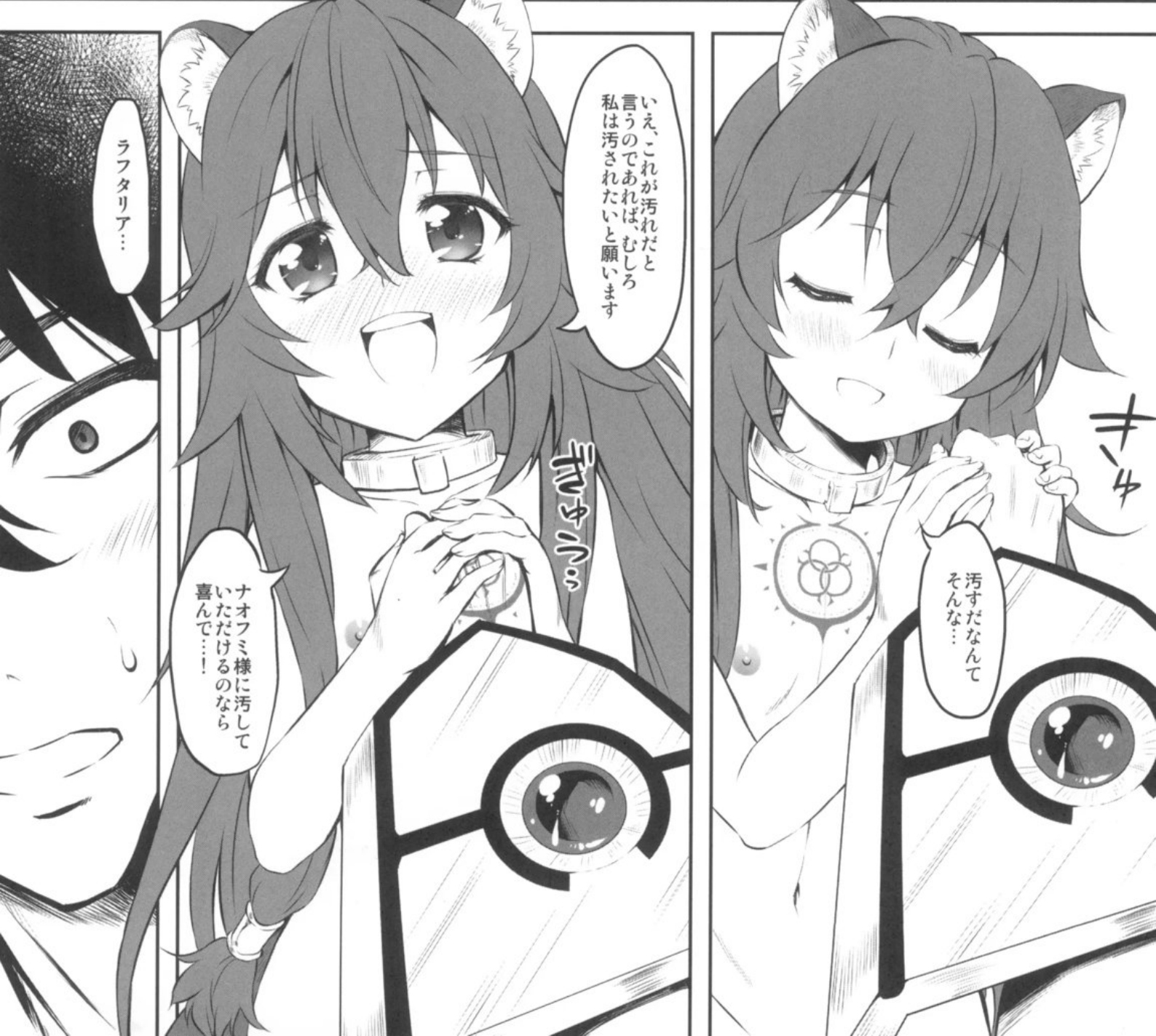
どうして、何が!?

じや、ごきやあ、どうして、まじやうか、ナオフミ様??

次...

お勤ちしましたし、次の段階へ...

このまま続けて、よろしいんですませ...



ラフタリア...

いえ、これが汚れたと言うのであれば、むしろ私は汚されたいと願います

ハイヤン...

ナオフミ様に汚していただけるのなら喜んで...!

汚すだなんてそんな...

ナ



でも…
それ以上に

私、嬉しくて…

え

こうしてナオフミ様と
繋がれて…今とても
幸せを感じています

幸せ…?

はっ

ドクン…

ドクン!

ラフタリア…

幸せ…
この世界に来てから
そんなものを感じた事
なかったし…

ましてや誰かを
幸せに出来るなんて…



ビクッ



ドキッ

はい!

このまま…動くぞ?



!



あゝ

ぎゃー



痛かったら
言ってくれ
すぐに止め…

ち、違うんです
続けてくださいっ



その、ナオフミ様に
ギョッてされるのが
すごくよくて…



ぎゃー



そ…
そうなのか



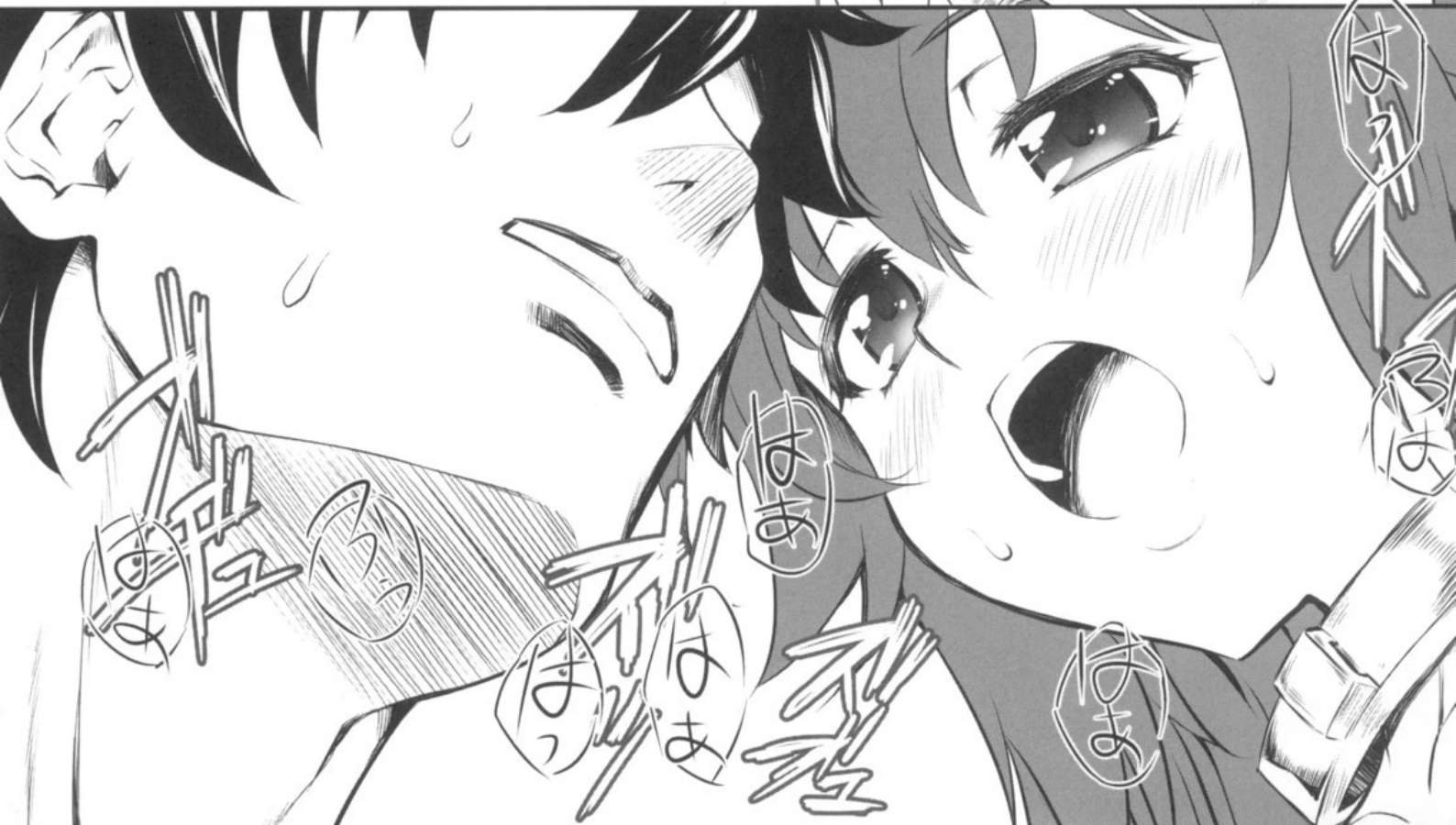
わかった

できれば、
もっと...

あ...

もっとギューッー
ってして
欲しいです!!

アッ



あ

あ

あ

あ

あ

あ

本当に温かいな
ラフタリアは：



嬉しい：
ナオフミ様も私と
同じようになって
くれている：

触れたとこ
全てが温かくなる



誰かに触れられて
こんなに気持ちよく
なった事なんてない

まるで心の中まで優しく
触れられているような：



体だけじゃない：
心の中まで全部が
温かい：
全部が気持ちいい

心が満たされていく：
だけでもっと：
ラフタリアとっと：



これからもナオフミ様と
一緒に：
ナオフミ様を私の全てで：



ラフタリアア！！

…フミ様

ナオフミ様

ああ…そうか
俺は裏切られたと勝手に思い込んで
ラフタリアアに見向きもせず
ラフタリアアの優しさに全く気づいて
なかったんだな

俺の言葉に耳を貸さなかった
奴らと同じ事を、俺は
ラフタリアアにしていたのか…
あんなにも信じてくれた
ラフタリアアを俺は…

ちゃんと謝らなきゃな…

ラフ…タリアア

ごめん…

えっ？



じゃあいつたい...

ナオフミ様この際だから言いますね

何?

亜人は...

本当に:
ラフタリアなんだな?

はいよかったです
ナオフミ様にようやく
認識してもらえて

えっと...で...その、
どうでしょうか?

ん?

わっ...

私は...

上玉... でしょうか?





あくまでも成長した私を
ちゃんと見てもかえるように
なった上で、ナオフ三様の
率直なご感想をいただき
たいと申しましたよっか



あつ!あつ!!
ですから、これは、あつ!!
奴隷商の方がですね?
言つてたんですからね!?



うん



そうだな...
金貨二十枚は
イケるかもな



お前は上玉だよ



しかし、処女のままだったら…

…金貨三十五枚
くらいイケたか？

ちよっ!?

ええっ？ ナオフミ様？
奴隷商での交渉
聞いてたんですか？

何の話だ？



も、もう！
なんてすかそれ!?

あの奴隷商なら、それくらい
積ませる買い手をつつけて
来そうだ

それ、私を売却する事
前提じゃないですか！

それくらいの値打ちが
今ならあるんじゃないか
って事なんだが

あ、ありがとう
ございますっ！
すこくクザツですけど！



ほ、本当に聞いて
なかったんですか!?

ああ

とうかああの時
何があったのかも
よく覚えてない

査定額があの人と言ったのと
ピッタリ過ぎて、私ゾクゾク
するんですけど!!

そうか…



もうしばらくは
勇者としてこの世界で
戦ってやろうと思う

気が変わった

勇者が、自分を信じて
くれる人のヒモになる
わけにはいかないだろ

ナオフミ様…



…そうだな
奴隷商には謝りに
行かないきやな

え？
ナオフミ様？

紹介されたという
仕事の話は断るぞ

で、ですが…





え、あ…

えっと…

ラフタリアが
そうしたいのなら
そう…するか？



！

お金

はっっ♡



かひんぐ…
かひんぐ…
かひんぐ…

おつとゆつと
いきませんか!?

お金の事でしたら…
前払いのこの宿泊費も
それなりにしましたし
借金してますけどね…

JC期。二の頃のラファリアも良いよね。



ラサエル
狩りましたー♪

十オファミ様

